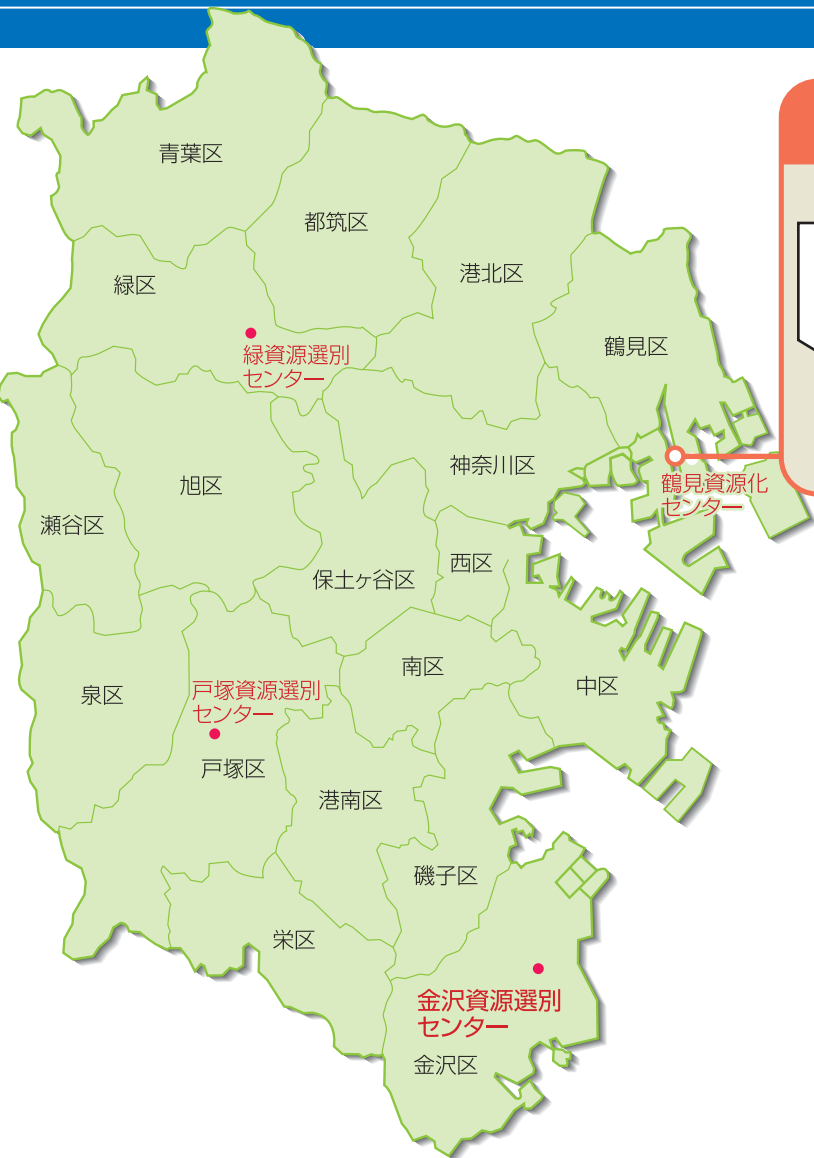
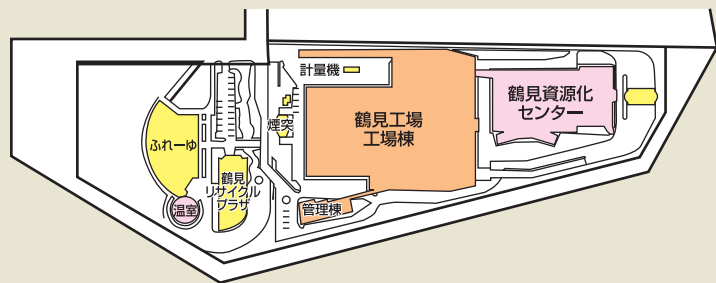


鶴見資源化センター



鶴見資源化センター配置図



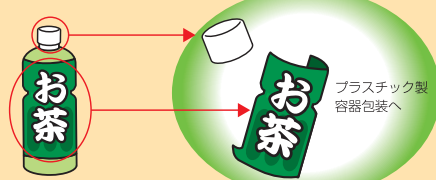
選別施設は、集められた缶・びん・ペットボトルを機械や手作業などで選別し、中間処理を行っています。



スリム「ヨコハマ3R夢!」マスコット イーオ

ペットボトルの出し方のお願い!

● ペットボトルは軽くゆすいで、キャップとラベルを取って出してください。(キャップとラベルはプラスチック製容器包装へ出してください)



きちんと分けることで、キャップとラベルもリサイクルできるんだよ。



へら星人 ミーオ

ミーオとイーオの M!ctionary

分別辞典 ミクシヨナリー
ごみの分別がホームページで検索できます!

単語を入力するだけで楽々検索! 数千個の単語から検索できるよ。



ミクシヨナリー 検索

G30 のその先へ ヨコハマ 3R夢!

3R夢

検索

G30に続く新たな計画として、横浜市では、ヨコハマ3R夢(スリム)プランを推進しています。これまでの知恵や工夫を活かし、ヨコハマ3R夢プランの取組にご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



スリム「ヨコハマ3R夢!」マスコット イーオ

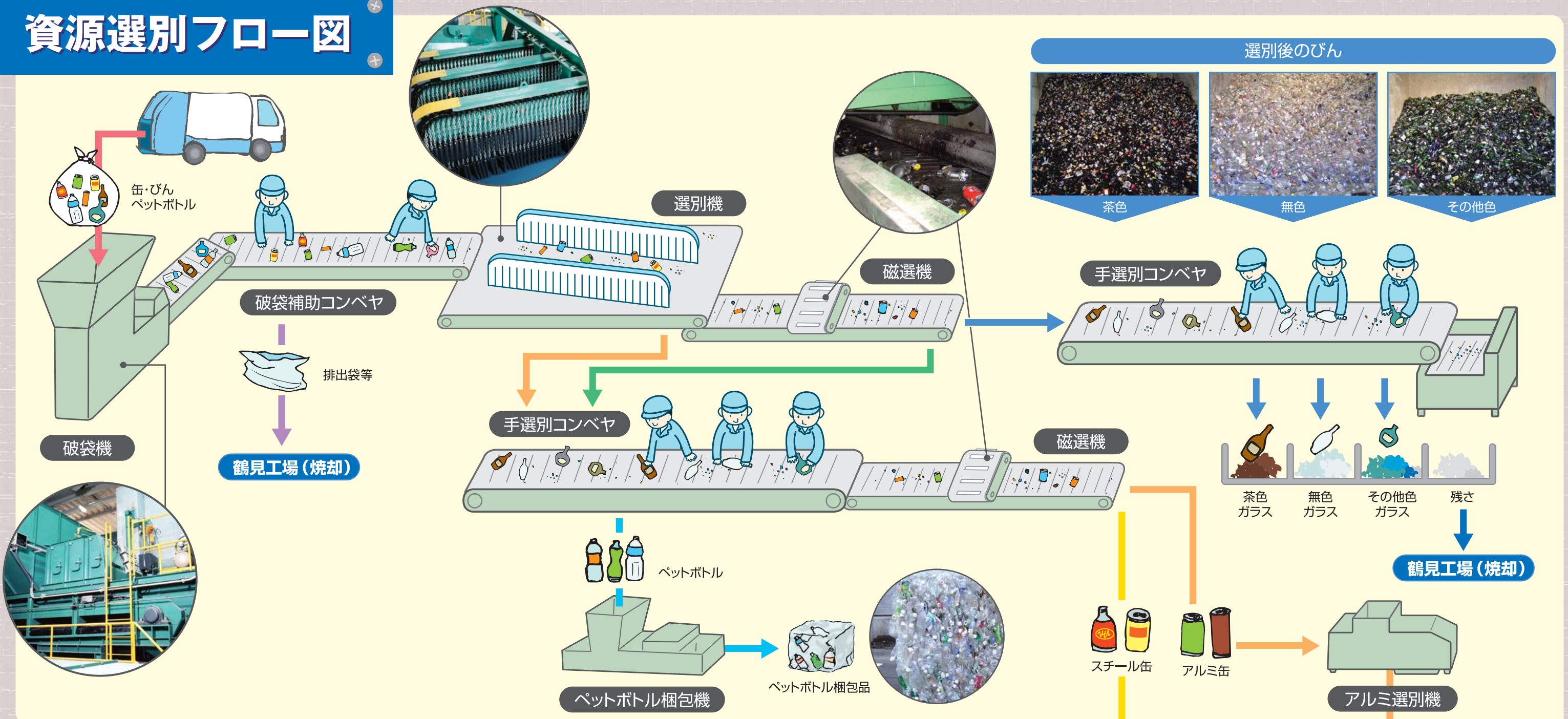


施設名	鶴見資源化センター
所在地	横浜市鶴見区末広町一丁目15-1
敷地面積	鶴見工場内
建物延床面積	11,511.4㎡
建物構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造4階建
竣工	平成7年9月
処理能力	缶・びん・ペットボトル 50t/5h(2系列) 可燃性粗大ごみ 75t/5h(1系列)
主要設備	粗大施設:回転式破砕機1基/せん断式破砕機2基 選別施設:破袋機2基/選別機2基/プレス・梱包機4基(鉄、アルミ、ペットボトル、排出袋)/手選別コンベヤ2基

鶴見資源化センター

横浜市鶴見区末広町一丁目15-1
☎ 045(503)0091 ☎ 045(503)0160

資源選別フロー図



資源選別施設

- 資源化センターは、分別収集された「缶・びん・ペットボトル」を搬入し、種類別に選別して、再生利用のための処理をする施設です。
- 選別する品目はペットボトル、アルミ缶、スチール缶、茶色ガラス、無色ガラス、その他の色のガラスです。
- ガラスは色別のヤードに貯留し、ペットボトル、アルミ缶、スチール缶はプレス梱包した後
- 再生資源として売却したり、容器包装リサイクル法に基づいて指定法人に引き取りを依頼し、再商品化しています。

設備概要

破袋補助コンベヤ	2基	5t/h
破袋機	2基	5t/h
選別機	2基	5t/h
No1・2磁選機	2基	1t/h
手選別コンベヤ	4基	5t/h×2, 2.8t/h×2
No3磁選機	1基	2.4t/h
アルミ選別機	1基	0.74t/h
鉄プレス機	1基	2.4t/h
アルミプレス機	1基	0.74t/h
ペットボトル梱包機	1基	0.73t/h
袋圧縮梱包機	—	—

粗大ごみ処理施設

- 排出された粗大ゴミのうち、収集車が直接焼却工場に搬入することができない大きなものを破砕処理する施設です。
- 畳や大型の木製品などは、せん断式破砕機で破砕し、連絡コンベヤで工場に運搬して焼却処分します。

設備概要

ダンピングボックス	2基	8.6m ³	油圧クレーン傾動式
せん断式破砕機	2基	15t/h	せん断力350トン
せん断ごみコンベヤ	2基	15t/h	スチールスラット式
連絡コンベヤ	1基	35t/h	トラフ形ベルト式

